

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	一人ひとりの思いや、意向の把握に努めているが、その日その日で違ってくるので、改めてスタッフ一同同じ視点で把握していく必要がある。	新入社員も含めて、同じ視点で思いや意向の把握に努める。また、利用者様の心情を様々な面から感じ取れるようになる。表面化されていない思いや意向を把握できるようになる。	一人で考えるのではなく、利用者様の様々な行動・言動を記録に残し、情報を共有し共通理解した上でスタッフ間で考えあう。利用者様一人ひとりを理解し、五感で感じ取る。	6 ヶ月
2	2	当施設主催の祭りに参加して頂いたり、地域合同の防災訓練に参加し、地域との関わりを持ち苦情等無くなってはいるが、関わりが少ない。地域に溶け込み住民とのつながりがまだ浅いように感じる所がある。	地域との信頼関係を築き、ホーム全体が地域と一つになり、住民とのつながりを今以上に持てるようになる。気軽に立ち寄れる存在になる。	何気ない日常の挨拶や会話をする事により信頼が生まれ、つながりがもてるきっかけを作っていく。また、地域主催の行事に積極的に参加していく。	6 ヶ月
3	35	日中の火災・地震・津波を想定した訓練は行ってきたが、夜間を想定した訓練が不十分なのが現実である。また、夜間だけでなく緊急の連絡体制も改めて整え直す必要もある。	夜間を想定した訓練を行ない、災害時の対応が迅速に行えるようになる。いつおこるか分からない災害をスタッフ一同が、心がけるようになる。	一年を通し、数回の訓練を行なう。また、消防署や関連業者と協力し合い、適正な訓練を行なっていく。緊急連絡体制を見直し、連絡網を整えていく。	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。